

特集
命を守る
「私が」「私たちが」

家族を
守る

家族会議を開こう

～家族の命は家族で守る～

災害時の行動や安否確認の方法、集合場所などを決めていきますか。家族みんなが一緒の時に、災害が発生するとは限りません。「避難場所はどこだろう」「みんなが離ればなれのとときに災害が起こったらどうする？」など、もしもの時に備えて家族で話し合ってみましょう。

災害時の安否確認・伝言

災害発生時には、被災地への通話が集中します。また、多くの帰宅困難者が発生し、家族が離ればなれになることもあります。

災害発生時には、むやみに移動せず、安全を確認したうえで、職場や外出先などに留まるようにしてください。安心して留まるように、あらかじめ家族と話し合っておき、複数の連絡手段を確保しておきましょう。

● NTT災害用伝言ダイヤル(171)

「171」にダイヤルし、案内に従って録音や再生をします。1回に録音できるのは30秒まで。必要な情報のみを簡潔にまとめましょう。なお、保存期間は48時間です。

● 災害用伝言板(携帯電話)

携帯電話各社による文字を使った安否情報確認サービスです。携帯メニューやアプリケーションから登録画面にアクセスして使用します。

お使いの携帯電話会社によって利用のための表示などが異なります。各社のホームページなどでご確認ください。

● SNSの活用

電話と比較して利用できる可能性が高いのがインターネットです。SNS(ソーシャルネットワークワーキン



災害用伝言板(携帯電話)の利用方法

【登録方法】

- ①「災害伝言板」を選ぶ。
- ②「登録」を選ぶ。
- ③伝えたい項目を選ぶ(「無事です」「避難所に居ます」など)。コメントを入力することもできます。
- ④「登録」を選ぶ。

【確認方法】

- ①「災害掲示板」を選ぶ。
- ②「確認」を選ぶ。
- ③安否確認したい相手の携帯電話番号を入力する。
- ④「検索する」を選ぶ。
- ⑤確認したい安否情報を選択する。



NTT 災害用伝言ダイヤルの利用方法

【録音方法】

- ①「171」をダイヤル。
- ②「1」(録音)を押す。
- ③被災地の方はご自宅などの電話番号を入力。被災地以外の方は、被災地の方の電話番号を市外局番から入力。
- ④音声メッセージを録音。

【再生方法】

- ①「171」をダイヤル。
- ②「2」(再生)を押す。
- ③被災地の方はご自宅などの電話番号を入力。被災地以外の方は、被災地の方の電話番号を市外局番から入力。
- ④録音内容を確認。